

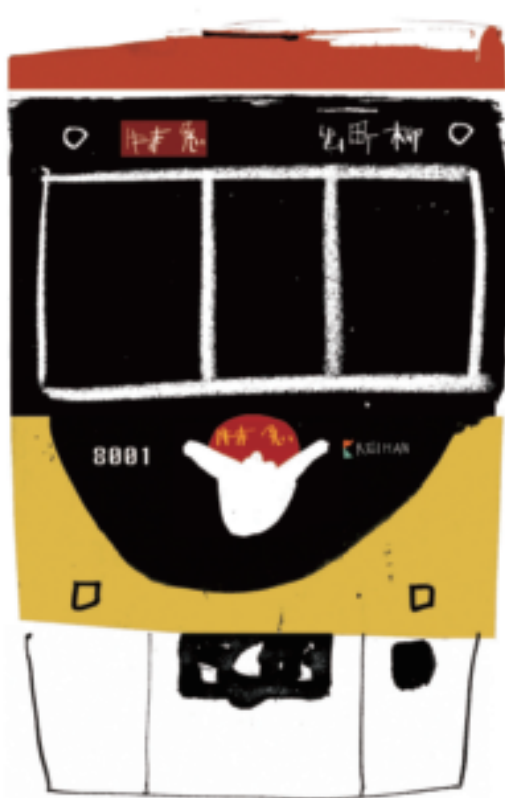
月刊島民

中之島

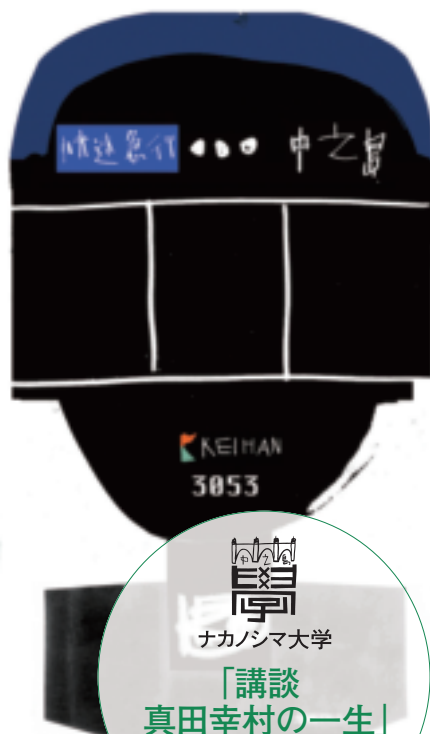
Vol.95 2016 6/1

●iPadサイズ(と、ほぼ同じ)

橋を渡る人の「街事情」マガジン



すげーぞ!
京阪電車
2016



ナカノシマ大学

「講談
真田幸村の一生」
旭堂南海

申し込み受付中!

写真／浜田智則

世間はすっかり鉄道ブーム。中之島を走る京阪電車も、さまざまな面において、私たち乗客を魅了し続けている。2016年リアルタイムの楽しみ方を中心に、京阪電車の魅力にあらためてスポットをあててみよう。



●ナビゲーター
黒田一樹さん
(鉄道愛好家・中小企業診断士)

本業の経営コンサルタントのかたわら、世界180都市中117都市で地下鉄に乗ったりと、無茶な発想と行動を愛する「鉄道楽者」。ナカノシマ大学での鉄道講座は毎回満員御礼を記録。それを元にした『すごいぞ!私鉄王国・関西』(P9)は発売早々大ヒット。京阪80形を保存するなど、無類の京阪電車ファンでもある。

京阪電車2016



す
べ
い
ぞ
!

昔日の京阪特急回想。

京橋～七条間が
ノンストップ!
快速特急
「洛楽」の旅。

祝!
定期便化

「真畫である。特別急行列車は満員のまま全速力で馳けてゐた。沿線の小驛は石のやうに黙殺された」

新感覚派の旗手、横光利一の短編「頭ならびに腹」(1924年)の名高い書き出した。私の感覚では、大学生だった1990年代前半に乗った京阪特急ほど、この一節がしっくり来る列車はなかった。

国鉄(JR)のグリーン車に匹敵する座席の段織りモケットや、インテリアの色遣いなど、特別料金が不要な特急車として国内最高級の設備を誇る8000系や旧3000系。

車両だけではない。京阪特急は、2000年に中書島と丹波橋に停まるようになった。依然としてスペシャル

だった。中書島を出るとオルゴールに引き続き、大伴英嗣さんの声で「次の停車駅は『大阪の』京橋、京橋。京阪モール前です」とのアナウンス。私の住む首都圏では、男性による自動車の放送すら珍しかった時代だ。

落ち着いた空気と柔らかな乗り心地。胸を躍らせて乗り込んだ乗客は私を含め、いつしか眠りに落ちる。途中駅の名前すら数駅しか知らなかった私は社会人になった平成7年（1995）はじめて急行で京阪間を乗り通して「こんなに停車駅があつて、時間がかかるのか」などと思ったものだ。横光が書いた通り、沿線の小駅を石のように通って過ぎたのだ。



「洛楽」は土曜・休日ダイヤにおいて定期便として運行。午前上り(淀屋橋発)5本、午後下り(出町柳発)5本が設定されている。京橋～七条間をノンストップで走り、淀屋橋～出町柳間を50分で結ぶ。



停車駅増から、 「洛楽」の誕生へ。

状況が一変したのは2003年だ。停車駅に枚方市と樟葉が加わっただけではない。特急は10分間隔の運転となり、通勤車も特急を担当するようになり、黄赤に鳩マークの存在感は薄れた。関西流の「京都出町柳ゆき特急」「中書島をしますと、大阪の京橋までとまりません」の案内は「特急出町柳ゆき」「中書島の次は、樟葉にとまります」と関東流に改まり、東京人の私はひそかな楽しみを失った。さらに社史の資料をよく見ると、改正以前の特急は「特別急行」と記されているではないか。確かに京阪特急はあまり「特別」ではなくなった。

だから2011年秋、京都ゆきの臨時便2本のみとはいえ、京阪間ノンストップ特急の復活に、京阪電車ファンは喜んだ。ただし、淀屋橋から出町柳まで58分ではいかにも遅かった。往年の「特別急行」は47分20秒で結んでいたのに。定期便の間にむりやり潜り込ませた臨時便の悲しさよ。

ともあれ「洛楽」と命名されたこのノンストップ特急は好評で、2014年秋には5往復に増強、ノンストップの京橋～七条間は40分から35分へとスピードアップも果たし、ついに今春、定期便へと昇格した。

定期便になった 「洛楽」に乗る。

さっそく私は「洛楽」に乗るため、日曜朝の淀屋橋に向かった。もちろん車両はいつもの8000系エレガントサルーン。展望がきいて、ヘッドマークを掲出した先頭部にはマニアさんたちと思しき一団、ダブルデッカーには家族連れが楽しそうに過ごしている。落ち着いた車内でモーターの音を味わうのが好きな私は、2号車に乗り込む。ふいに耳に入った「京橋をしますと『京都の』七条です。枚方市、樟葉、中書島、丹波橋にはとまりません」と駅員や車掌が促す注意に胸が熱くなる。京橋から七条までは35分間のノンストップ。行楽モードに湧いていた車内も次第に落ち着いてくる。このリラックサ感こそノンストップの醍醐味であり「洛楽」たるゆえんだろう。むしろ

京阪特急がさらに プレミアムになる!



2017年に登場予定の特別車両「京阪特急プレミアムカー」(仮称)。座席指定で混雑時や途中駅からでも必ず座れるのが特徴。専属アテンダントが乗務する。現在、新しいリクライニングシートを開発中とのこと。グリーン車に追いつけ追い越せで快適性を追究してきた京阪が、どんな手を打ってくるか楽しみだ。特別車料金やサービス内容は検討中。

通過される4つの駅の方が、カメラを向けるマニアさんでにぎわっている。列車は何事もなかったかのように地下線へと滑り込み、七条に停まった。

来年には6号車が指定席料金が必要な「京阪特急プレミアムカー」(仮称)が導入される。さまざまなファシリティを愉しめる京阪特急に、また一つ個性が加わる。プレミアムなパッセンジャー・エクスペリエンスを味わうのに、「洛楽」こそはうってつけの列車だ。その意味で「洛楽」が定期便になった今春のダイヤ改正は、「豊かでくつろげる京阪特急」の再来を告げる、プレミアムカー導入への布石といえるのではないか。

翌月曜日。叡山電車の取材を終えた私は、出町柳から「普段着」の京阪特急で大阪へと向かった。もちろん便利になったからだろう、枚方市からは、たくさん乗客が乗り込んできた。



2200系 急行用車両の 最古参。

- 製造初年
昭和39年(1964)
- 定員
140~150人
(座席42~54人)
- 保有両数
60両

更新工事を受けた際に、つるんと平面的な表情になった2200系。登場から半世紀以上を経て、今なお健脚を誇っているが、さすがに数を減らし始めている。

通勤通学の強い味方 「シティ・通勤ター」 列伝。

第1世代

見どころ
解説付き

【第1世代】1950~1980 スーパーカーに 始まる卵形車体。

- 2000系(引退)
- 2200系
- 2400系
- 2600系

京阪電車のシティ・通勤ター

通勤車の原点は沿線人口が爆発的に増えた昭和34年(1959)に登場した2000系にさかのぼる。薄い鋼板でも強度を確保する

ために卵形にして軽量化を実現した両開き3

扉の車体に、高加減速を誇る足

回りを組み合わせ、普通・区間

急行のスピードアップと、大量輸送に

貢献した姿は「スーパーカー」の名に恥じない。

急行向けに加減速よりも高速性能を

重視した2200系は昭和39年(1964)に登場した。ほぼ全車が電動車で回生ブレーキを用いたスーパーカー

の開発に伴い、附随車を組み込み「枯れた技術」である発電ブレーキを採用

した点では廉価版ともいえる。戦後関西私鉄初の通勤冷房車、24

00系は冷房装置がこれ見よがしにずらりと頭上に並ぶ。足回りこそ220

0系と共通だが、初の7両固定編成を組んだほか、座席の数を減らして床面積を稼ぐなど、深刻化する混雑に対応するための涙ぐましい努力がそここに見られる。



2400系登場と同時に輸送力増強やスピードアップを果たすため、架線電圧を600ボルトから1500ボルトへと引き上げる計画が始まった。昇圧対応や冷房化が困難だったスーパーカーの車体や台車をリユースして昭和53年(1978)に登場したのが2600系だ。3年後に純粋な新造車7両4編成を加えたこの2600系は、回生ブレーキを装備して省エネに対応したほか、フレキシブルな運用が可能で重宝され、131両の勢力となった。2000系譲りのクラシカルなスタイルングや、1両ごとに台車や車体に個性があると言われる多彩なバリエーションでファンからの人気は高いが、現在は退役が進んでいる。

【第2世代】1970
昇圧前夜の
苦心作たち。

- 1000系
- 5000系

複々線は守口まで。昇圧計画は始まったものの、完成までは十数年を要する。そんな事情は知ったことかと、容赦なく混雑は激化する。ラッシュの切



5000系 ラッシュ緩和の 切り札。

- 製造初年
昭和45年(1970)
- 定員 131、139人
(座席48人／※32人、51人
※35人、54人／※38人)
- ※は5扉使用時
- 保有両数 49両

筆者は5000系が来ると、ついラッシュ用ドアの位置に降ろした座席に座ってしまう。普通の座席とまったく遜色のないその掛け心地は、さすが名匠の味わい。



1000系 往年の名車の DNAを継ぐ。

- 製造初年
昭和52年(1977)
- 定員
130~150人
(座席46~56人)
- 保有両数
42両

更新時に京阪線で初の車いすスペースを設置。その際に短縮した隣接する座席は一人掛けロング(?)シート。単純に撤去しないあたりが技術の京阪の面目躍如。

第2世代



2600系 オールマイティな 名脇役。

- 製造初年
昭和53年(1978)
- 定員
126、140、150人
(座席48、52人)
- 保有両数
53両

幌吊り、車両によってはホンモノの網棚、正面の二段窓など、懐かしいスーパーカー譲りのパーツに癒やされるとの声も多数。かつての主力もご乗車はお早めに。



2400系 戦後関西初の 通勤冷房車。

- 製造初年
昭和44年(1969)
- 定員
140、150人
(座席42、48人)
- 保有両数
42両

登場時から7両編成が6本のままで変化が少ないが、車内は6000系以降に準じた象牙色ベースに更新された。少し前までは床の色も1両おきに変えていた。

昇圧を控えた昭和58年(1983)

- 6000系
- 7000系
- 10000系
- 7200系

新しい 京阪スタイルへ。 【第3世代】1980～2000

まだ新しい7000系の車体をリユースして、5000系と同一の足回りを組み合わせた1000系が登場する。2000番台の卵形車体に対して直線基調の車体と、田の字形の側窓、やたらと大きな扉の窓が異彩を放っている。

ラッシュ対策は続く。昭和43年(1968)には戦前の華、流線型1000系列や60形びわこ号の足回りをリユースして車体を新造した700系が登場していたが、この700系はスーパーカー同様、昇圧・冷房化に対応できない。そこで昭和52年(1977)、まだ新しい7000系の車体をリユースして、5000系と同一の足回りを組み合わせた1000系が登場する。2000番台の卵形車体に対して直線基調の車体と、田の字形の側窓、やたらと大きな扉の窓が異彩を放っている。

り札に京阪が放った奇策が、名高い5扉車の5000系だ。ラッシュ時以外は締め切った2扉の位置に座席を降ろして、逆に最大の座席数を提供しただけでなく、複雑な構造で増す重量を相殺するために採用したアルミ車体が功を奏し、逆に4トンの軽量化を達成した。応答性の良いデジタルブレーキも採用したことで、車体こそ卵形世代の印象を踏襲するものの、機構面では次世代の京阪電車の先駆けとなった点も特筆すべきである。

6000系のリニューアルが進行中。

昇圧のシンボルとなった6000系も登場から30年。意匠は古びないものの、2013年から8年をかけてのリニューアル工事が始まっており、すでに数本が活躍している。13000系に準じたインテリアデザインとなっただけでなく、一人あたりの座席幅が拡大し、バケットシートと相まって座り心地が向上した。また、車内スペースや液晶型車内案内表示器、ドアチャイムの設置によるバリアフリー化や、前照灯や車内の照明、行先表示器のLEDへの刷新による省電力化を図ったのも2010年代的だ。



に「もはや塗色だけがかるうじて京阪電車であることを語っている」とまで言われるほど雰囲気を変えて登場した6000系は、8両編成14本を量産し、まさに1500ポルト時代の主役に躍り出た。

車体を革新したのが6000系なら、VVVF制御を採用して足回りを革新したのは平成元年(1989)の鴨東線開業に際して登場した7000系である。運転席を上げるために「顔」の傾斜をなくしたので、鉄仮面のような表情になった。

平成7年(1995)に登場した7200系は6000・7000系の流れを汲みながら、一転して柔和な表情



7000系 VVVF搭載の 省エネ車。

- 製造初年
平成元年(1989)
- 定員
130、140人
(座席48、54人)
- 保有両数
28両

京都側から3両目と4両目の連結面は他車とちょっと違う。この位置で分割して寝屋川工場で車検を受け、再び7両に戻す際に「簡易運転台」を取り付けるためだ。



6000系 イメージチェンジ の象徴。

- 製造初年
昭和58年(1983)
- 定員
128～150人
(座席43～56人)
- 保有両数
112両

全14編成の最大勢力。車体と窓の段差や内装、側面方向幕の緑どりなど、量産中の細かい仕様変更が多く、マニアならついそんな部分に目がいつてしまうはずだ。

第3世代



9000系 セミクロス転じて ロングシート。

- 製造初年
平成9年(1997)
- 定員
127、136人
(座席47～53人)
- 保有両数
40両

ロングシート化されて不要になったノルウェー製クロスシートはファン向けに販売したほか、伊賀鉄道で走る東急の中古車にのせて、北欧のかけ心地を提供。



7200系 7000系を バージョンアップ。

- 製造初年
平成7年(1995)
- 定員
130、140人
(座席44、50人)
- 保有両数
23両

神戸の川崎重工で組み立てた車両は陸路で寝屋川車庫に搬入するが、阪神・淡路大震災の影響で周辺の道路が使えなかった時は、いったん泉大津まで船で運んだ。

「トレード」はお家芸!

旧3000系特急車が晩年、その名をコンフォートサルーンに譲って8000系に編入されたように、異系列間でのトレードがたまに起こる。たとえば2200系から2000系に改造・編入した3両はそのまま2600系の一員になった。また、VVVF制御の試作車だった6000系最終ロットのうち3両は後日、7000系新造車4両と組み合わせて7両編成にしたが、その穴を埋めるために6000系を3両追加製造した。その結果、前者は6000系の顔をもつ7000系となり、後者は7000系の顔をもつ6000系に。あー、ややこし。準急主体の現行ダイヤでは、京都市内の数駅のホームの都合上、7両編成が主力に。9000系2本・7200系1本の中間車を召し上げて10000系の7両編成が登場した。

になると共に、案内表示装置や急速暖房機、パワーウィンドウなど、接客設備を充実させた「通勤車の決定版」だが、製造は23両にとどまった。朝ラッシュ時の特急が枚方市に停車する平成9年(1997)のダイヤ改正を機に、7200系をベースにセミクロスシートを装備して登場したのが9000系。特急が10分間隔運転に変わって、枚方市と樟葉が停車駅に加わった2003年のダイヤ改正では、800系・旧3000系と並んで終日、特急としても走るようになった。ところが、2008年の中之島線開業を機に、その役割を新3000系コンフォートサルーンに譲ってロングシート化

改造され、現在はシティ・コミュニティとして活躍している。

宇治線・交野線で活躍した旧型車1900系・2600系を置き換え、ワンマン化するため、2002年にタコイズグリーン一色で登場したのが10000系。支線用のため、接客設備を簡略化したのが、新機構を採用した制御装置は、3000系コンフォートサルーンの礎となった。

「第4世代」2010、

飛躍を期待される、「風流の今様」。

●13000系

2200系・2600系を置き換えるため、10000系と、3000系コンフォートサルーンのコセプトを受け継いで2012年に登場したのが13000系だ。月をモチーフとした標識灯の形状や、通勤車らしい軽快感を演出する角のエッジ、京都らしさを演出する車内のカラーリングなど、「風流の今様」を登場当初から表現した点において、通勤車としては6000系以来のフルモデルチェンジだ。

当初は4両編成が登場して宇治線をワンマン化したのが、2014年からは7両編成が登場。すでに38両を保有しているが、今年度中に56両まで量産を重ねる予定があり、京阪本線の準急の主役を張る日も近い。



13000系 21世紀仕様の 最新型。

- 製造初年
2012年
- 定員
128、137人
(座席43、49人)
- 保有両数
38両

新時代を切り拓いたこれからの京阪の主役。スーパーカーや6000系のように一時代を築く勢力になるか、短期間でモデルチェンジされるのか、今後も目が離せない。

第4世代



10000系 交野線・宇治線の ワンマン運転対応。

- 製造初年
2002年
- 定員
130、140人
(座席44、50人)
- 保有両数
24両

21世紀の電車ではあるが、空気圧縮機やパンタグラフに、実は1900系や2600系の「遺品」をリユースしている。鉄道会社初のISO14001取得は伊達ではない。

写真／浜田智則

叡山電車に宿る、 手作りのぬくもり。

50パーミル（1km進む間に50m登る）の坂道が続く総延長14・4km、17駅の鉄路を行き交うのは、電動車・大型の「デオ」を名乗る割に、全長15・7メートルの立派な（？）小型車である。



大正14年（1925）に開業、昭和61年（1986）に京福電車から分社独立して30年。その後、2002年には京阪電車の完全子会社になって、近代化を推し進めてはきたものの、全23両と小所帯であるだけでなく、サイズや性能面でも特殊仕

きらら

平成9年（1997）登場。京阪電車6000系や3000系コンフォートサルーンも受賞した鉄道友の会「ローレル賞」に輝いた叡電のエース。最大の魅力である紅葉を満喫してほしい、とのメッセージは車体色に明らかだが、もちろん新緑も眼福。こんなに窓の総面積が大きい電車はちょっとないし、前向きや外向きの座席配置もユニーク。普段は鞍馬系統に入るが、運転時刻は叡電のウェブで公開している。

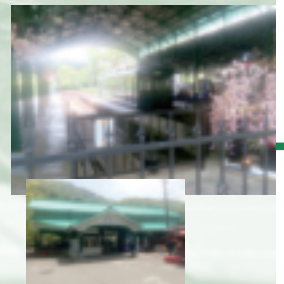


➡ 叡山ケーブル・ロープウェイ

八瀬比叡山口

八瀬比叡山口駅

叡山ケーブル、ロープウェイ、バス、坂本ケーブル、石山坂本線、京津線をぐると乗り継ぐ「比叡山横断ルート」の重要拠点。木造駅舎がすっぽりと包み込むホームは頭端式だが、ファサードは側面にあるのがユニーク。



宝ヶ池駅

叡山本線と鞍馬線は、かつては別会社が経営していたので、線路は手前で分岐し、無人駅ながら3面4線の威容を誇る。ホームの柱には広告看板を外した跡に発掘された旧駅名「山端」の手書き文字が残る。



は、昔ながらの職人が、丹精を込めて手作りしたかのような温かみが宿っている。京阪特急から乗り継いで、その先の比叡山へ、鞍馬へと出かけよう。出町柳から電車は走る。手作りのぬくもりを乗せて。

様のカタマリである叡電は、大量生産による標準化などできる由もない。だから叡電の線路・駅・車両の至るところに



鞍馬駅

木造駅舎に暖かくともる照明。電車を降りると出迎えるのは樹々の香り、天狗、温泉への送迎バス、そして開業から平成6年（1994）まで70年間（!）走り続けたデナ21形。ずいぶんと遠くに来た感覚に包まれる。



市原駅

昼間は区間便が折り返し、50パーミルの勾配が始まる二軒茶屋～市原間から雰囲気は変わる。戦時中に単線化されたままなので反対側には草むしたホームの痕跡が残る。鞍馬川にかかる鉄橋を見上げるのも乙なもの。



ノスタルジック731

開業90周年を記念して、当時の外観や内装を再現。木目の内装や電球色の照明が暖かい。このデオ730形が履く台車は、3代目京阪特急1810系に端を発し、寝屋川車庫の電話ボックスとして先頭部が残る2代目1800系通勤車などを経たりユース品。もとは特急用の大出力モーターで小型車体を動かすから、トンあたり出力は10・9kw。実はさげなくパワフルなのだ。

鞍馬

貴船口

二ノ瀬

市原

二軒茶屋

京都精華大前

木野

岩倉

八幡前

宝ヶ池

修学院

一乗寺

茶山

元田中

出町柳

6年の「技術の京阪」の遊び方。

それを踏まえて京阪電車の最近のニュースを見てみると…。やはり、技術や工夫やこだわりといった京阪らしさが現れていた。



サービス精神の塊、男山ケーブルに乗ろう。

八幡市駅から乗り継げる男山ケーブルは、れっきとした京阪電車の一路線。しかも、オールドファンには懐かしい黄+赤の旧特急塗色をまとい、由緒正しき伝統を受け継いでいる。内装は更新前の特急ダブルデッカーに準じ、しかも5000系（P4）もびっくりの5扉車。お正月、初詣客でごった返す時期でも乗り降りしやすいようにと考えてのことだ。

京阪電車で唯一、車内冷房が装備されていないのが玉に瑕と言われるが、夏場はスポットクーラー「ひえゾウくん」を駆使して冷気を送り込むという涙ぐましい作業を行っている。片道たった約3分、距離にしてわずか400mであっても、快適な車内環境づくりに妥協はまったくない。



昨年60周年を迎え、また今年2月には山上の石清水八幡宮が国宝に指定されるなど、近年はおめでたいこと続き。それを記念して、この4月から車内放送が全面リニューアルされた。京阪電車各駅の発車メロディも手がけた音楽家の向谷実さんが作曲し、通常バージョンのほか、正月と七五三の別バージョンもある。アナウンスだけでなく、Bose製のスピーカーを4台搭載し、音質にもこだわるあたり、さすが京阪電車と唸ってしまう。

ちょうどハイキングにぴったりの季節。くずはモールで世界初のデジタル動態保存されている旧3000系と共に、旧特急色詣でをするのも悪くない。



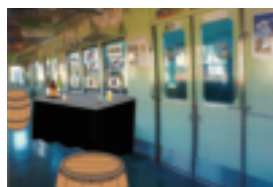
「京阪らしい」中之島駅のホームで、一杯やろう。

中之島線の終着駅である中之島駅が、なんと「酒場」に变身する。3番線のホームとそこに留め置いた2200系の車両の中を会場とし、立ち呑みスタンドなどのレトロ感あふれる飲食店が開店するというなんともユニークな企画だ。

それにしても、なぜこんなことができるのか？ それは中之島駅の構造にある。細長い中之島駅のホームは1本しかないが（いわゆる「島式1面」）、逆L字型の切欠ホームと呼ばれる造りになっていて、1面のホームに3線が入れるようになっている。このうちの3番線は現在のダイヤでは使われておらず、ここに電車を留め置いて酒場を「開店」しても、1・2番線の運行には支障がないのだ。

このホームの形状は淀屋橋駅と同じ。淀屋橋のホームはさらに縦に長く、1番のりばと4番のりばが同じ線路に対して縦列している。つまり、中之島駅の切欠ホームは、実に京阪電車らしいアイデアだったというわけだ。京阪電車は、中之島の名物イベントとして定着させることを目的にしているとのこと。使わなくなったら、今度はそれを酒場にして利用しようとは、なんともニクい発想ではないか。

お酒は中之島エリアに本社を置くサントリーが担当。電車の中の店舗には、立ち呑み席やテーブル席のみならず、ちゃぶ台や囲炉裏席なども登場するという。中之島駅の3番線に突如として現れる飲み屋街を、ぜひハシゴしてみよう。



中之島駅ホーム酒場

中之島駅3番ホームに約10の飲食店が開店。ホームや車両内でお酒や料理を楽しめる。会場内には中之島の今昔写真や古地図、京阪電車が所蔵するポスターの展示なども行われる予定。

期間／6月22日（水）～25日（土）

時間／5:00PM～9:30PM（入場は9:00PMまで） ※25日（土）は2:00PM～

入場口／中之島駅改札口外東側特設ゲート

問い合わせ ☎06-6945-4560（京阪電車お客様センター）

いきなり重版!

『すごいぞ!私鉄王国・関西』(1,800円+税/140B)

関西を走る大手5私鉄の個性を独自のキーワードによって読み解く。京阪電車のキーワードは「名匠」。凝った機能満載の車両や長大な複々線に見られる技術こそ京阪電車の魅力。その他、阪急=創業者、南海=パロック、阪神=スピード、近鉄=エキゾシズムと、斬新な視点からの分析が光る。書店にて好評発売中。



『すごいぞ! 私鉄王国・関西』 をヒントに学ぶ

201

黒田一樹さんが著書の中で見出した京阪電車のキーワードは「名匠」。

京阪電車の公式Twitter @keihandenshaをフォローしよう。



京阪電車のリアルタイムな情報を知るなら、同社のTwitter公式アカウント「@keihandensha」のフォローを忘れてはいけません。

スタートしたのは2012年7月。旧3000系特急車の「テレビカー」が引退する際のキャンペーン用として始まった。テレビカーは2013年3月に引退したが、その時点でフォロワーは7,000人。興味を持ってくれている人がこれだけののだからもったいないと、京阪電車関連のさまざまな情報を発信するアカウントへとシフトした。

時期に応じたキャンペーン告知や切符・サービスの案内、イベント情報などが中心だが、時折登場するマニアック、いや鉄道ファン向けのつぶやきも見逃さない。LED導入前後の前照灯の違いや淀屋橋での特急の座席自動転換の様子、また、関係者だからこそ発信できる車庫で撮られた写真なども人気だ。今回、その「中の人」が特別に取材に応じてくださった。

「セールス情報だけでは興味を持ってもらづらい。『このアカウントは面白い』と思ってもらえれば、それが結果的に販促や会社のイメージアップにつながるかと考えてやっています」

ふだんから「ネタ」をストックするようにしているというが、もちろん受けを狙ってやっているわけではない。

「プロ野球の球団を持っていなかったからでしょうか、関西以外では京阪電車の知名度は高いとは言えません。観光や出張で京都や大阪に来ても、知らなければ移動の選択肢にも入らない。ですから、沿線以外の方にも京阪電車という鉄道があると知ってもらうのはとても意味のあることなんです」

沿線のお出かけ情報などを中心に発信している「@okeihan_net」と合わせてフォローするべし。

いろいろあるぞ! 便利な周遊チケットを活用しよう。



今回紹介した京阪電車や叡山電車をゆっくりたっぷり楽しむなら、周遊チケットが便利でお得だ。例えば、比叡山をぐるっと1周したいなら、比叡山延暦寺の巡拝券もセットになった「比叡山横断チケット」(大人3,300円)がおすすめ。京阪電車全線、叡山本線、ケーブル&ロープウェイ、比叡山内のシャトルバスの一部区間も乗り放題だ。「水の路1dayチケット」(大人1,500円)も京阪電車全線(男山ケーブル除く)と京都市営地下鉄の三条京阪駅~御陵駅間が乗り降り自由なので、観光には持ってこい。他にもさまざまなチケットがあり、目的に合わせて使いこなそう。

<http://www.keihan.co.jp/traffic/valueticket/>

オリジナルグッズの ディテールに注目しよう。

何につけても細かいところまで気配りを欠かさないのが京阪電車だ。例えば車両。車端部の仕切扉の戸袋窓を、汚れやすい機構部を見せないよう曇りガラスにしていたり、車両の床と壁が交わる角の部分に三角形の小さな金属板を付けてゴミが溜まりにくく掃除しやすいようにしていたり。

こうしたこだわりはオリジナルグッズにも貫かれている。この春に発売された「京阪電車おでかけリュックサック」も、実手が込んでいます。特急8000系をデザインした子供用のリュックだが、単に見た目を似せて



京阪電車
おでかけリュックサック
8000系
3,500円

いるだけではない。最近の子供用品の標準装備とも言える反射素材を、標識灯の部分に配するあたりにセンスを感じる。サイドには乗務員用のドアがあり、手すりまで描かれている。また、中を開けると、名前を書く欄が駅名看板をイメージしたデザインになっているのも気が利いている。

5000系をかたどったベンケースもなかなかの力作だ。5555号の京都寄りの先頭車両を、扉や窓はもちろん、台車部分まで「そこまでせずとも」と思ってしまうくらい忠実に再現。ありがちな「前も後ろも電車の顔」と

いった子供騙しはしない。後ろを見ると、ちゃんと連結部になっている。

担当者によれば「電車のイメージは会社のイメージに直結しますから、絶対に手を抜きません。それに、お子様向けのグッズにも真面目に力を入れているなんて、ちょっと面白いでしょう。それで京阪電車を好きになってくれればいい」とのこと。子供用と侮るなかれ。数々の日本初、関西初を生み出してきた職人気質は、こんなところにも見出せる。

京阪電車
ベンケース
5000系
1,500円
(8000系
バージョンもあり)



オリジナルグッズはアンスリー(京橋店、香里園店、枚方店、枚方中央口店、くずは店、三条店ほか)や京阪百貨店守口店などで販売中。他に通販サイト「e-kenetマーケット」(<http://www.e-kenetmarket.net/>)でも購入可能。



ナカノシマ大学
NAKANOSHIMA UNIVERSITY

21世紀の
懷徳堂
プロジェクト

大阪の英雄は
いかにして
語り継がれたか?



ヤァヤァそれへ逃げるは
徳川大御所家康公にあらざるやっ!
我こそは大坂城内軍師
真田左衛門佐幸村なりっ!
汝のお命頂戴つかまつらんっ!

錦絵「日本略史図」のうち「真田左衛門幸村」
(大阪城天守閣蔵)

きょうどう・なんかい1964年兵庫県加古川市生まれ。大阪大学文学部で国文学を専攻。大衆芸能に興味を持ち、講談にたどりつく。1989年3代目旭堂南陵に入門。1998年大阪市より「咲くやこの花賞」を受賞。得意ネタに「難波戦記」「太閤記」ほか。

◎今月の授業

【真田幸村】

2016年7月講座『御霊神社 夏大祭』連動企画

「講談 真田幸村の一生」

講師／旭堂南海(上方講談師)

大河ドラマも後半戦へ。いよいよ本領発揮の真田幸村(信繁)の生涯を、講談で知る。

NHKの大河ドラマ『真田丸』の好評を受けて、今また注目を集める真田幸村(信繁)。大阪ではもともと人気の高い人物だが、これほどブームになるのも珍しい。

こうした大阪での人気を支え続けてきたのが上方講談だった。『難波戦記』を初め、幸村と言えば押しも押されぬヒーロー。真田十勇士や抜け穴伝説といった数々のエピソードも、上方講談の中で語られ、幸村のヒーロー像に彩りを与えてきた。

今回は『難波戦記』を得意ネタとする第一人者・旭堂南海さんに、歴史解説と講談で幸村の生涯を語ってもらう。史実と虚構が折り重なり、それがよりいっそう魅力を与えている講談の中の幸村。ネタに加え、大阪城や真田丸のあったとされる場所など、関わりのある歴史スポットの紹介も。ドラマファンもそうでない人も、今に生きる真田幸村を知る絶好の機会!

夏祭の御霊神社に「講釈場」が!

今回の会場は御霊神社。この日は夏祭が行われている。境内が夜店などにぎわう中、いつもは結婚式などが行われる儀式殿に高座を設置して、1日だけの講釈場が登場。また、講座終了後には殺陣道協会のみなさんが、真っ赤な甲冑に身を包んでパフォーマンスを披露してくれます。



募集要項	「講談 真田幸村の一生」 日時／2016年7月14日(木) 7:00PM~8:30PM頃(開場6:30PM~) 会場／御霊神社 儀式殿 受講料／2,000円 定員／150名 主催／ナカノシマ大学事務局 協力／御霊神社	お名前・ご住所・電話番号・人数・講座名を明記の上、下記までハガキ、ファックス、もしくはHP内の応募フォームからお申し込みください。複数名でご参加希望の場合、ハガキ、ファックスについては、人数分の必要事項を明記してください。 〒530-0004 大阪市北区堂島浜2-1-29 古河大阪ビル4階 「ナカノシマ大学7月講座」受付係 FAX.06-4799-1341 ※先着順で受付後、6月20日前後より受講票をお送りします。 ※受講料は講座当日に受付にてお支払いください。 ※定員に達した時点で申し込みは締め切らせていただきます。 ※当日のお車ならびに自転車でのご来場はご遠慮ください。
------	--	---

ナカノシマ大学の最新情報は

<http://www.nakanoshima-univ.com>

ケータイからは
こちら!→



お問い合わせ ☎ 06-4799-1340
(ナカノシマ大学事務局)

ナカノシマ大学neo

ネオはいつもと
ちょっと違う

貸切電車で
嵐山へGO!



「夏の嵐山を楽しもう! 嵐電ミニトリップ」

ガイド／黒田一樹

(鉄道愛好家・中小企業診断士)

嵐電の魅力と嵐山駅の楽しみ方を
電車に乗りながらレクチャー。
ビール&お土産付きの鉄道旅を初開催!

街を走る電車で揺られながら、その電車の楽しみ方
や歴史に関するレクチャーを聴く。ナカノシマ大学初と
なる講義付きの鉄道旅の舞台は、京都の四条大宮から
嵐山へと向かう嵐電だ。

レクチャーでは、今月の特集にも登場した黒田一樹
さんがガイド役を務める。実際に走る電車の中で、移り
変わる車窓を眺め、ガタゴトという音を耳にしながら、
その魅力を体感できる。

嵐山駅到着後には自由散策時間も。なんと足湯があ
ったり、2013年に全面改装して駅構内にバルがオー
プンするなど、楽しく過ごせる駅に様変わりした。

貸切電車内には食べものや飲みものを持ち込むこ
とも可能。まさに鉄道旅の気分で、楽
しい時間を過ごせること間違いなし!

◎スケジュール

2:45PM 四条大宮駅集合

3:00PM 乗車開始

3:15PM 四条大宮駅出発

↓(約22分)

3:37PM 嵐山駅到着

↓

4:35PM 嵐山駅出発

↓(約22分)

4:57PM 四条大宮駅到着

5:00PM 降車(解散)

※発車時間に遅れた場合、ご乗車いただけません。

・レクチャー(約30分)

+

・嵐山駅自由散策(約50分)

※嵐山駅での解散可



※写真はイメージです。

食べもの飲みもの
持ち込みOK!

見どころいっぱいの嵐山駅。

鮮やかな緑に包まれた嵐山の風景を楽しむもよし、回遊できる駅で
過ごすもよし。京友禅を使用した600本のポール、「キモノフォレスト」
は、夜には光の森となって幻想的な雰囲気演出する。「最近行って
ないなあ」という人はその変わりように驚くはず。



「らんでん麦酒」も
プレゼント!



参加者にはもちろん、
嵐山駅でしか買えない
「らんでん麦酒」と嵐
電オリジナルのポスト
カードをプレゼント。

「夏の嵐山を楽しもう! 嵐電ミニトリップ」

日時／2016年7月9日(土)

募
集
要
項

※時間は上記の予定を参照してください。

集合・解散場所／嵐電四条大宮駅(※嵐山駅での解散可)

運賃／1等席(着席)3,000円 2等席(スタンディング)2,800円

ビール1本+嵐電ポストカード付き

定員／1等席30名 2等席30名

主催／ナカノシマ大学事務局 協力／京福電気鉄道株式会社

お名前・ご住所・電話番号・人数・講座名を明記の上、下記までハガキ、ファク
ス、もしくはHP内の応募フォームからお申し込みください。複数名でご参加希望
の場合、ハガキ、ファックスについては、人数分の必要事項を明記してください。

〒530-0004 大阪市北区堂島浜2-1-29 古河大阪ビル4階
「ナカノシマ大学neo」受付係 FAX.06-4799-1341

※先着順で受付後、6月20日前後より受講票をお送りします。

※受講料は講座当日に受付にてお支払いください。※定員に達した時点で申
し込みは締め切らせていただきます。※未成年の方のご応募はお断りいたしま
す。※当日のお車ならびに自転車でのご来場はご遠慮ください。

第二十七回 高島幸次

トウニン月報

2016年6月1日発行

アートエリアB1から 大阪・中之島の防災を考える



撮影:増田好郎



現在、京阪電車なにわ橋駅の構内にあるアートエリアB1では、「ニューコロニー／アイランド」2の災害にまつわる所作と対話」の特別展を開催中。中之島を模倣し、粘菌を這わせてそのネットワークを可視化した前回プロジェクトに続き、今回は視野を広げて日本列島と災害について考えていく。

会場全体が、ひとつの家のようにレイアウトされた空間。阪神淡路大震災や東日本大震災、そして熊本地震の記憶も新しく、日本人の日常生活と災害はつきものだということを教えてくれる。一方で、会期中には惑星地質学や民俗学の専門家の視点から、地球の営みでもある災害とどう向き合うべきかを参加者とともに考えるトークを開催。

この5月12日には、大阪府都市整備部の美馬一浩さんを迎え、中之島から防災や減災

を考えるトークセッションが行われた。地権者企業が集まる中之島まちなみらい協議会でも、川に囲まれたビジネス街においての防災意識は必須。企業と行政の強固な連携がますます必要だと考えさせられる場となった。

(江口由夏・本誌)

アートエリアB1 「ニューコロニー／アイランド」2 ～災害にまつわる所作と対話～

期間／6月26日(日)まで ※月曜休館・入場無料
時間／12:00PM～7:00PM
6月25日(土) 4:00PM～7:00PM
クロージングトーク「災害にまつわる所作と対話」
※ゲストや内容など、詳細はHPを参照
問い合わせ ☎06-6226-4006
ほかイベント詳細は<http://artarea-b1.jp>

7月の夜は繁昌亭で 「天の川伝説落語会」



天満橋から北浜にかけて、大川が青くきらめく「光の天の川」に愛する「平成OSAKA天の川伝説」。七夕の夜、

およそ5万個の小さなLEDライト「いのり星」が放流されることで現れる美しい光景だ。2009年から開催され、すっかり中之島の7月の風物詩となっている。

天満天神繁昌亭「天の川伝説落語会」
日時／7月5日(火)
6:30PM開演(6:00PM開場)
出演／桂あやめ、桂三風、月亭遊方、桂三金、笑福亭たま、旭堂南湖
料金／前売2,500円
当日3,000円(全席指定)
◎前売り券は繁昌亭窓口ほか、チケットぴあ、セブンイレブン、サークルKサンクスなどでも販売
問い合わせ ☎06-6352-4874
(天満天神繁昌亭)

平成OSAKA天の川伝説2016
日時／7月7日(木)
放流7:07PM～9:00PM(開場6:00PM)
※荒天中止
場所／大川・天満橋～北浜周辺
料金／「いのり星」放流券は前売り1,200円、当日1,500円
※大阪天満宮・生國魂神社奉納特製短冊付き
◎前売り券はチケットぴあやローソンほか、7月5日(火)以降は天満天神繁昌亭でも販売
<http://www.osaka-amanogawa.com/>

じ高島幸次先生のプロデュース＆司会で、七夕ゆかりの落語会が開催される。その顔ぶれは、会場である天満天神繁昌亭が設けた繁昌亭大賞の各



抽選会や、新入りの可愛いマスコットキャラクター・堂島ちかちゃんのお披露目イベントを予定。「堂島と中之島を行き来している方々の流れを妨げず、それでも

飲食店や薬局、雑貨店が立ち並び、島民御用達の「ドーチャ地下センター」。「ドーチャ」の愛称で親しまれ、この7月1日に50周年を迎えることは本誌5月号でもお伝えしたとおり。新たな門出として、エンジェルモチーフのデザインが一新され、堂島米会所があった頃の「天下の台所」大坂をイメージした町家風デザインに。6月中にはリニューアルが完了する。

また同施設のHPには、一般の利用者から募集した、この50年の思い出をつづった懐かしいエッセイを7月1日に公開。50周年のカウントダウンはもう始まっている。

(江口由夏・本誌)

ドーチャ地下センター
創業50周年イベント
7月1日(金)とその前日、ドーチャ店舗利用者に抽選会参加券を配布。米にちなんだ商品やちかちゃんグッズが当たるかも。0:30PM～3:00PMは、ちかちゃんがドーチャをお散歩する。
<http://www.dotica.or.jp/>

50周年イベントが開催!



地上200mの高さを誇る中之島フェスティバルタワー。中之島いち高いビルの最上階である37階は、もちろん中之島いち空に近いということになる。同階の「フェスティバルスイート」が、「天空のカンファレンスルーム」と呼ばれる所以だ。中之島のオフィスビル群の屋上を見下ろしながら、橋や川をたどると目線の先には大阪湾が。「晴れていれば、西側には淡路島や明石海峡大橋が見えるんです」と、案内してくれた三本久

最上階の、最高の演出。

「フェスティバルスイート」

●カンファレンスルーム

素晴らしいロケーションを気持ちよく体感してもらえるよう、硬派な会議からカジュアルな集いまで、できるだけ利用者の要望を叶えるのが三本さんたちスタッフの使命だ。会議後は同フロアの別室に移動してパ

ティーで締めくくるといいう利用パターンも多く、ケータリングを依頼している「ラ・フェット ひらまつ」や「レストラン アスカ」といったレストランとの連携を固め、メニューのリクエストにも柔軟に対応。「たとえば女性中心の集まりでは前菜やデザートを多めに盛り込んだり、ご年配の方中心であれば、メインをあつさりしたものに変更したり」。確かに、同フロアの「ラ・フェット ひらまつ」をデザインした森田恭通さんが手がけた内観は、会議だけで終わらせてしまうのは惜しい贅沢な空間。昼夜長居して、天上人の気分を少しでも長く味わいたい。



3室ある角部屋(写真は「ピオラ」)は、夜景をダイナミックに味わえる。10人以下のランチやディナーミーティングに。



シャンデリアがゴージャスなメインのカンファレンスルームは4室。間仕切りを外せば、150人程のパーティーにぴったり。目前には、建設が進むフェスティバルタワー・ウエストが。



たっぷりの光が気持ちいい「ホワイエ」は、会議室や宴会会場、あるいはヴァージンロードを活かしたチャペルとして利用されている。

パーティーで締めくくるといいう利用パターンも多く、ケータリングを依頼している「ラ・フェット ひらまつ」や「レストラン アスカ」といったレストランとの連携を固め、メニューのリクエストにも柔軟に対応。「たとえば女性中心の集まりでは前菜やデザートを多めに盛り込んだり、ご年配の方中心であれば、メインをあつさりしたものに変更したり」。確かに、同フロアの「ラ・フェット ひらまつ」をデザインした森田恭通さんが手がけた内観は、会議だけで終わらせてしまうのは惜しい贅沢な空間。昼夜長居して、天上人の気分を少しでも長く味わいたい。



祝 祭 へ よ う こ そ 。

FESTIVAL
PLAZA

<http://festivalplaza.jp/>

提供/株式会社 朝日ビルディング



フェスティバルスイート

●中之島フェスティバルタワー-37F

貸室の詳細や申し込みの流れは<http://www.festivaltower.jp/festival/> ☎06-6203-5020 (10:00AM~5:00PM・土日祝休)まで。また、同フロア「ひらまつ」の「天空のガーデンテラス」が、昨年より拡大して7月1日より開幕。よく冷えたビールと肉や魚類のグリル、そして夜景が楽しめるフレンチビアガーデンだ。問い合わせは☎06-6233-1139

大「島民」MAP

橋を渡って通う人、川を見ながら帰る人、
みんな「島民」です！



『月刊島民』はここでもらえます。

- 京阪電車関連 京阪電車主要駅／京阪シティモール／京阪モール／デリススタ天満橋店／ホテル京阪天満橋／ホテル京阪京橋
- 大阪市北区・中央区・福島区 〔書店〕旭屋書店 梅田地下街店／紀伊國屋書店 梅田本店／グランフロント大阪店／本町店／ジュンク堂書店 大阪本店／梅田ヒルトンプラザ店／天満橋店／MARUZEN&ジュンク堂書店 梅田店／文教堂書店 淀屋橋店／隆祥館書店 〔公共施設・大学関連施設など〕アイスポット／朝日カルチャーセンター／味の素 食のライブラリー／ABC朝日放送／大阪企業家ミュージアム／大阪倶楽部／大阪工業技術専門学校／大阪国際会議場／大阪市中央公会堂／大阪市立科学館／大阪市立総合生涯学習センター／大阪市役所市民情報プラザ／大阪城天守閣／大阪商工会議所／大阪大学中之島センター／大阪21世紀協会／大阪府立中之島図書館／大阪ボランティア協会／大阪歴史博物館／追手門学院 大阪梅田サテライト／川の駅はちけんや／関西学院大学 大阪梅田キャンパス／慶應大阪シティキャンパス／国立国際美術館／CITY NAIL'Sインターナショナルスクール／芝川ビル／市立住まい情報センター／少彦神社／中央電気倶楽部／適塾／ホテルNCB／メビック扇町／立命館大阪オフィス／館谷大学大阪梅田キャンパス 〔店舗・医院など〕アードール 本町本店／上町貸自転車／Ultra 2nd／江戸前鰻料理 志津可／天満橋鍼灸整骨院／MJB珈琲店／エルマーズグリーン コーヒーカウンター／大西洋服店／OOO(オーオー)／カセツ／喫茶カンターロ／喫茶 SAWA／グラスアート中之島／黒門さかえ／コモンカフェ／The Court／サトウ花店 中之島本店／ザ・メロディ／シリアルベスト／新開電ビル店／じろう亭／Girond's JR／心斎橋山田兄弟歯科／住友病院／セブンイレブン大阪証券取引所店／タビエスタイル／たまがわ鍼灸整骨院／東郷歯科医院／NAKAGAWA1948 淀屋橋店／ナンジャノ／バスターレー／花かつ／BAR THE TIME 天神／平岡珈琲店／ビルマニアカフェ／FOLK／ブレイムハウス／ミニシロー／宮崎歯科／やきとりばかや／吉田理容所／LES LESTON
- 大阪市内その他 〔書店〕旭屋書店 なんばCITY店／紀伊國屋書店 京橋店／ジュンク堂書店 難波店／福島書店／柳々堂／ループル書店 〔公共施設・大学関連施設など〕大阪科学技術館／大阪市社会福祉研修・情報センター／大阪市立中央図書館／大阪府立江之子島文化芸術創造センター／川口基督教會 〔店舗・医院など〕あじさい／アートアンドクラフト／欧風食堂 ミリパル／大阪シティ信用金庫 江戸堀支店／御角かもめ／カルチャーカフェ上方／Calo Bookshop and cafe／写真とプリント社／鳥かごキッチン／ネイルサロン スワナ／バルビコ／ホステル64オオサカ／MANGUEIRA／Loop A
- 大阪府下 旭屋書店 京阪守口店／学運舎／Books 呼文堂／水嶋書房 くらげモール店／大阪狭山市立図書館／大阪市立難波市民学習センター／大阪大学企画広報・社学連携事務室／大阪大学 21世紀懐徳堂／大阪大学本部／摂南大学 地域連携センター／野村呼文堂／郵政考古学会／ゆったりんこ／連携考房 童子
- 大阪府以外 ジュンク堂書店 西宮店／恵文社 一乗寺店／水嶋書房 丹波橋店／伊丹市文化振興財団／川のほとりの美術館／納屋工房／タバーン・ジンプソン／百練／奈良県立図書館情報館
- 東京 往来堂書店 (千駄木)／BOOKSルエ(吉祥寺)／B&B(下北沢)／隣町珈琲(住原中延)／ONLY FREE PAPER(渋谷)

◎バックナンバーお譲りします。

バックナンバーをご希望の方には1冊100円(手数料)でお譲りしています。なお、品切れの号もありますが、予めご了承ください。お問い合わせは下記の電話番号まで。

◎定期購読も受け付け中です。

毎月確実に読みたい方は、ぜひお申し込みください。まずは下記の電話番号までお問い合わせ下さい。

次号予告 中之島インバウンド

最近中之島を歩いていると、外国人観光客を見かけることが多くなった。
海外から見た中之島の魅力とは？ひと味違った目線でお届けします。

●『月刊島民』vol.96は2016年7月1日発行です！

編集・発行人／江 弘毅(編集集団140B)

編集・発行／月刊島民プレス

若狭健作 網本武雄(株式会社 地域環境計画研究所)

松本 創 江口由夏 大迫 力(編集集団140B)

〒530-0004 大阪市北区堂島浜2-1-29 古河大阪ビル4階

Tel 06-4799-1340 Fax 06-4799-1341

制作進行／堀西 賢(ALEGRESOL)

デザイン／山崎慎太郎

表紙イラスト／奈路道程

印刷／佐川印刷株式会社

京の花 × おけいはん

KYO no HANA

OKEIHAN



青蓮院門跡 / 出町柳 けい子

花と、ゆっくり話しませんか。

はい、達人。

【今回の達人】
笹岡 隆甫



花薫る東山の名刹へ、そして、花見小路へ。

京の花の達人、笹岡 隆甫さんが教えてくれたのは、
花とふれあう楽しさ、心を向上させる花のチカラ。
この京都で出会う花が、もっと愛しくなりました。
くわしくはwebマガジンを見てくださいね。

めざせ！ 沿線の達人

web マガジン《京の花編》公開中！ >>> www.okeihan.net  
京阪電車主要駅のチラシもご覧ください。



お京
けいは
はん、
ん。